



TOKYO 2020



TOKYO 2020

PARALYMPIC GAMES



東京2020大会入賞メダル デザインコンペティションのお知らせ

～コンペティションへのエントリーを希望される皆様へ～

2017年12月

はじめに

開催まで 1000 日をきり、東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」といいます。）への関心と期待が日々高まる中、アスリートたちの挑戦はすでにはじまっています。そして、その挑戦の頂点を飾るのが入賞メダル（以下「メダル」といいます。）です。

オリンピック・パラリンピック競技大会でアスリートに授与される金・銀・銅のメダルは、アスリートにとって最高の栄誉であるだけでなく、世界中の人々の目にふれ、日本ならではの文化や魅力を輝かせる存在でもあります。

また、今回のメダルは「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」により集められたリサイクル金属を原材料として製造されます。リサイクル金属となるのは、全国の皆様からご提供いただく、携帯電話や PC などの小型家電です。私たちは、このプロジェクトを通じて、国民ひとりひとりに東京 2020 大会に関与してもらうことと、小型家電のリサイクルの定着と環境にやさしい持続可能な社会を実現させ、レガシーとすることを目標に掲げています。

まさに、これはオリンピック・パラリンピック史上初の試みであり、東京 2020 大会の大会ビジョンが掲げる「スポーツには世界と未来を変える力がある。」を体現するメダルだと捉えています。

この様々な想い、願いがこもったメダルのデザインを、第一線で活躍されているデザイナーの方々、さらには、大学等でデザインを専攻されている学生の方々に制作していただくことを目的として、この度、メダルデザインコンペティションを開催することといたしました。

全国の多くの皆様の想いとともにつくられ、頂点に立つアスリートたちの素晴らしいパフォーマンスをたたえ、敬意を表するメダル。この東京 2020 大会のメダルの意義をご理解いただき、皆様の創造性を発揮して、デザイン制作をしていただきたいと思います。願っております。

01. コンペティション概要

■ コンペティションの対象となるデザイン

- ・東京 2020 オリンピック競技大会のメダルデザイン（うら面のみ）
- ・東京 2020 パラリンピック競技大会のメダルデザイン（おもて面・うら面）

※東京 2020 オリンピック競技大会のメダルデザインのおもて面のデザインは、国際オリンピック委員会により規定されていることから、今回のコンペティションの対象外とさせていただきます。

※両デザイン1セットで提出すること。

※デザイン制作にあたっての留意事項は、9ページをご参照ください。

■ 応募資格要件

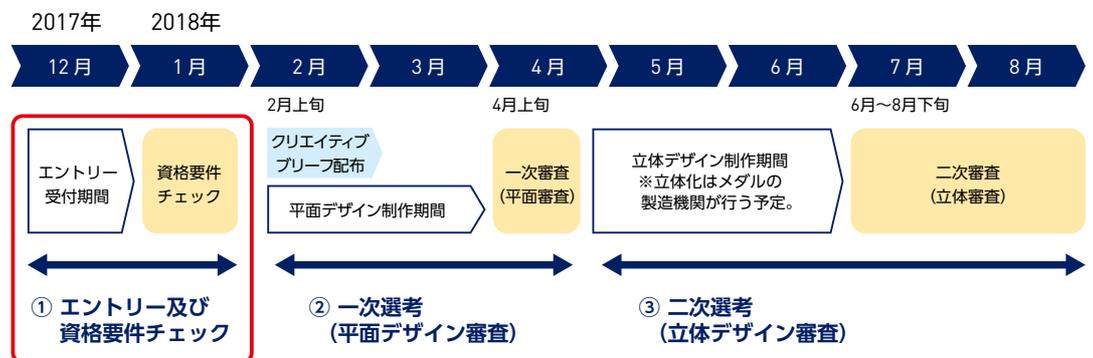
以下の要件をすべて満たす方。

- ・デザインを専攻する学生および、デザインに関する職歴を有する方で、かつ、立体造形物の制作、発表実績のある方
- ・2017年4月1日時点で18歳以上の方
- ・エントリーの時点において日本に在住しており、選考期間中（2018年1月～8月の予定）も日本に在住予定の方
- ・日本語での意思の疎通ができる方
（二次選考の際にメダル製造機関との調整が必要となるため）

■ 応募点数

応募点数は1人1作品（個人での応募に限ります。）

■ コンペティションプロセスの全体スケジュール（予定）



今回受け付けるのは、こちらのエントリーです。
（現段階でデザインを提出していただくわけではございません。）

02. コンペティションへのエントリー案内

今回のお知らせは、4ページの全体スケジュール①でもお示したとおり、メダルデザインの制作を希望される方々に対し、まずコンペティションへの応募資格要件を満たしているか確認させていただくためのエントリーを募るものです。

■ エントリーに必要な提出物

郵送にて以下の書類（紙媒体）をご提出ください。持ち込みによる提出は受け付けません。

1. 所定の様式に記入した応募用紙（学歴・職歴などのプロフィールを記載）
2. ポートフォリオ（展覧会、個展などに出品・応募した作品の写真および解説）
 - A4用紙タテ2枚分まで
 - 様式自由
 - 写っているものが立体造形物とわかるもの

※ポートフォリオに不明な点等が見受けられる場合には、応募者に直接連絡を取り、確認させていただくこともございます。

※提出物は返却いたしません。

※送料は、応募者ご自身の負担となります。

■ エントリー書類提出期間

2017年12月20日（水）～2018年1月19日（金）

※締め切り当日消印有効

※この期間に募集を受け付けるのは、応募用紙およびポートフォリオのみです。上記期間にデザイン案をお送りいただいても審査対象とはならないため、ご注意ください。

■ エントリー書類提出先

〒105-6308 東京都港区虎ノ門1丁目23番1号 虎ノ門ヒルズ森タワー8階
TOKYO2020 入賞メダルデザインコンペティション事務局

※封書に“入賞メダルデザインコンペティション応募書類在中”と赤字で明記してください。

※受付状況については、個別にお答えできかねますので、必要に応じて記録が追跡できるサービスをご利用ください。

■ エントリー通過通知について

エントリー後、応募資格要件チェックを通過された応募者には、別途、1月末を目処に電子メールにて一次選考への案内をご連絡差し上げる予定です。

■ エントリーに関する注意事項

1. エントリーに要する費用はすべて応募者の負担とします。その他応募者がエントリーを行ったことにより被った損失・損害については責任を負いかねます。
2. エントリー書類は返却いたしません。なお、組織委員会は、提出いただいた書類の管理に万全の注意を払いますが、天災その他の不慮の事故等に基づく破損、紛失等については責任を負いかねますので、エントリー書類に係るデータ等のバックアップは各自でご対応ください。
3. コンペティションのお知らせの内容も含め、エントリーに関する一切の事項は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈されるものとします。コンペティションのお知らせへの同意にもかかわらずエントリーに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。
4. 未成年者（18～19歳）等の方は、エントリーにあたり、親権者等の法定代理人の同意を得たうえで応募してください。採用作品の決定にあたっては、著作権等の権利譲渡や賞金授受権に関して改めて親権者等の法定代理人の同意書が必要になります。
5. コンペティションのお知らせに記載された事項（スケジュール、注意事項等）については、今後、「東京2020大会入賞メダルデザイン審査会（仮称）」の判断により、変更または追加することがあります。その場合は、それまでに既に応募した方であってこれに同意できない方は、そのエントリーを撤回できますが、エントリーに要した費用その他損失・損害等の負担には応じかねます。
6. 組織委員会職員およびTOKYO2020入賞メダルデザインコンペティション事務局の関係者は応募することができません。

■ 個人情報の取扱いについて

応募者の個人情報については、応募や選考に関するご連絡その他審査事務に必要な範囲のみで使用いたします。また、IOC、IPC、「東京2020大会入賞メダルデザイン審査会（仮称）」その他審査事務に関わる第三者に対し、必要な限度で提供することがあります。その他組織委員会における個人情報の取扱いについては、公式サイトのご個人情報保護方針 (<https://tokyo2020.jp/jp/privacy-policy/>) もご確認ください。

03. エントリー通過以降の流れ

■ デザイン制作物の選考プロセス（現時点での想定）

- ※応募資格要件のチェックを通過した方に、メダルデザインの選考に進んでいただきます。
- ※一次選考、二次選考における提出物、選考ポイント、審査体制、スケジュール等の詳細は、応募資格要件チェックの通過者を対象に配付するクリエイティブブリーフ（デザイン制作にかかる詳細規定を記した仕様書）に掲載します。一次選考、二次選考へは、当該クリエイティブブリーフをご理解いただき、同意していただいた方のみ進むことができます。

一次選考 / 平面デザイン審査（4 ページ全体スケジュールの②）

書類選考を通過し、クリエイティブブリーフに同意していただいた応募者を対象に、メダルのデザイン案（「正面図」および「側面図」）およびコンセプト（最大 800 字まで）を提出していただき、メダルの平面デザイン（オリンピックメダルのうら面、パラリンピックメダルのおもて面・うら面）についての審査を実施します。

二次選考 / 立体デザイン審査（4 ページ全体スケジュールの③）

一次選考を通過した応募者を対象に、デザイン画を元に制作した立体物（模型）の審査を実施します（メダル製造機関にて立体化のサポートを行います。その際、必要に応じてメダル製造機関にお越しいただく場合がございます。）。

※応募作品は返却いたしません。

※審査の過程で、制作過程に関する記録や制作段階におけるスケッチ、デッサン等の関連資料を確認させていただく場合がありますので、これらは破棄せず保管しておいてください。

※デザインの採用者には、デザイン内定後、メダル製造機関とのデザイン調整を行っていただく場合があります。

■ メダルデザインの審査体制

宮田 亮平 文化庁長官を中心とした 10 名前後の専門家、有識者からなる「東京 2020 大会入賞メダルデザイン審査会（仮称）」を設置し、メダルデザインの審査にあたります。その詳細についてはクリエイティブブリーフ等にてご説明さしあげる予定です。

■ 結果発表

選考の結果、選ばれたデザインについては、最終的にリボンやメダルの収納ケースを含めて、大会開催前（2019 年夏頃を想定）に発表する予定です。採用作品の応募者の氏名等の公表の有無については、採用者本人と相談の上、決定いたします。採用されたデザインについては、製造上の理由により、調整が施される可能性があります。

■ 採用作品に対する賞金・副賞

賞金：100 万円（税込）

副賞：

オリンピックメダルデザインの採用者 / 2020 年東京オリンピック大会の開会式へのご招待
パラリンピックメダルデザインの採用者 / 2020 年東京パラリンピック大会の開会式へのご招待

※オリンピックとパラリンピックのメダルデザインに別々の作者のデザイン案が採用された場合、それぞれに 100 万円をお渡しいたします。

04. デザイン制作にあたっての留意事項

■ 技術面・デザイン面で考慮していただきたい点

メダルの詳細な仕様・要件はクリエイティブブリーフにてご案内しますが、現在想定しているメダルの制作要件は以下のとおりです（今後、変更の可能性があります。）

東京 2020 オリンピック競技大会入賞メダル デザイン制作要件

形状・大きさ	丸形 85mm 厚さ最大 10mm (レリーフ含む)
重さ	約 500g
素材	金メダル：含有率 92.5% 以上の銀に金 6g 以上の金メッキ加工 銀メダル：含有率 92.5% 以上の銀 銅メダル：丹銅（銅 95%、亜鉛 5%） ※それぞれのメダルが一目で金・銀・銅と見分けられること。 ※単一の金属素材を使用します。（異なった素材・パーツを組み合わせての製造は想定していません）。
デザイン	① うら面 ：東京2020オリンピック競技大会エンブレムを含める事。 ② 側面 ：特段の規定なし（デザインしなくても可） ③ 留め具 ：リボンとメダルを組み付ける装置を考慮しそれをデザインの一部に含める事。 ※パラリンピックメダルとつながりが感じられるようなデザイン。 ※メダル製造後、一つ一つのメダルのうら面もしくは側面に、以下の要素を彫り刻むことを考慮すること。 ・競技名（例 競泳） ・種目名（例 100メートル男子自由形） 【参考】 おもて面のデザイン ※おもて面のデザインは、国際オリンピック委員会により以下の要素を含めた構図と規定されていることから、今回のコンペティションの対象外とさせていただきます。 ・パナシナイコスタジアムに立つ勝利の女神ニケ像 ・東京 2020 オリンピック競技大会の正式名称およびオリンピックシンボル

【参考】 2012年ロンドンオリンピック金メダル



(おもて面)



(うら面)

東京 2020 パラリンピック競技大会入賞メダル デザイン制作要件

形状・大きさ	丸形 85mm 厚さ最大 10mm (レリーフ含む)
重さ	約 500g
素材	金メダル：含有率 92.5%以上の銀に金 6g 以上の金メッキ加工 銀メダル：含有率 92.5%以上の銀 銅メダル：丹銅（銅 95%、亜鉛 5%） ※それぞれのメダルが一目で金・銀・銅と見分けられること。
デザイン	<p>① おもて面：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京 2020 パラリンピック競技大会の正式名称(文字)を含める事。 (別途、点字での名称を入れる必要があります。) ・パラリンピックシンボルを含める事。 <p>② うら面：東京 2020 パラリンピック競技大会エンブレムを含める事。</p> <p>③ 側面：特段の規定なし（デザインしなくても可）</p> <p>④ 留め具：リボンとメダルを組み付ける装置を考慮しそれをデザインの一部に含める事。</p> <p>※オリンピックメダルとつながりが感じられるようなデザイン。 ※デザインにユニバーサルデザインの視点を取り入れること。 ※メダル製造後、一つ一つのメダルのうら面もしくは側面に、以下の要素を彫り刻むことを考慮すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競技名 (例 競泳) ・種目名 (例 100メートル男子自由形)

【参考】 2012 年ロンドンパラリンピック金メダル



(おもて面)



(うら面)

■ その他

デザイン決定後、デザイン採用者からメダルのデザインに関して、リボンとメダルの収納ケースについて、ご意見をいただく場合がございます。

■ デザイン制作条件

デザイン制作にあたっては以下に該当しないよう、ご注意ください。

- ・制作要件を満たしていないもの。
- ・メダルのデザイン案やコンセプトの記述内容のいずれかに応募者が特定できる情報が記載されているもの。
- ・オリンピック・パラリンピックのメダルデザインがどちらか一方しかないもの。
- ・既存のデザインをアレンジしたもの。
- ・既存のデザインに類似しているもの。
- ・第三者の著作権、商標権、意匠権等の権利を侵害するおそれのあるもの。
- ・既に公表されているデザイン (Web に掲載されたものも含む) と同一または類似のもの。

※応募後に、Web・SNS 等にアップされた応募作品も審査対象外となりますのでご注意ください。

- ・政治的・宗教的・商業的メッセージ・反社会的な要素、誹謗中傷を含むもの。
- ・性別、文化、人種、民族、障がいに基づく差別・偏見を含むもの。
- ・公序良俗その他法令の規定に反するもの。
- ・過去のオリンピック・パラリンピック入賞メダルに類似しているもの。

■ 参考資料

- ・過去のオリンピックメダル：<https://www.olympic.org/olympic-medals>
- ・過去のパラリンピックメダル：<https://www.paralympic.org/medals>

05. ■ 主な注意事項

応募者は、以下の各事項をよく読んで十分理解し、承諾したうえで、作品に応募するようお願いいたします。また、採用作品の決定にあたっては、別途、組織委員会と契約を締結していただく必要があります。

■ 応募作品の知的財産権等について

1. 応募者は、その応募作品が採用作品に決定する際、当該作品に関する著作権（著作権法第 27 条および 第 28 条に規定する権利を含みます。）、商標権、意匠権その他の知的財産権（これらを出願する権利や、当該作品を譲渡し、再現し、複製し、出版し、変更し、改変し、修正し、または頒布する権利を含みますが、これらに限られません。）、所有権等一切の全世界における権利を組織委員会に無償で譲渡していただきます。また、当該作品に関する著作者人格権その他一切の人格権を組織委員会およびその指定する者に対して行使しない旨をご了解いただきます。
2. 応募者には、その応募作品が採用作品に決定する際、応募作品について組織委員会またはその指定する者等により商標・意匠の出願・登録が行われることにつきご了解いただきます。なお、大会終了後、当該作品の一切の権利は、オリンピックに関するものは IOC に、パラリンピックに関するものは IPC に、それぞれ帰属することになります。
3. 応募者には、上記 1. その他に基づく応募作品に関する権利の譲渡や保護等に関して必要となる書類の提出、その他の各種事務・手続等についてご協力いただきます。
4. 採用作品の決定にあたり、制作過程に関する情報や制作段階におけるスケッチ、デザイン等の関連資料を確認させていただく場合があります。
5. 応募者には、IOC および IPC の要請に応じて、上記の権利譲渡および許諾を証明または確認するために必要となるあらゆる書類や資料の作成を行うことをご了解いただきます。

■ 応募作品の修正について

「東京 2020 大会入賞メダルデザイン審査会（仮称）」の判断、および国際オリンピック委員会・国際パラリンピック委員会、その他必要に応じて応募作品のデザインおよびコンセプトの修正を行う場合があります。

■ その他応募に関する注意事項

応募後に、応募作品に関する知的財産権その他の一切の権利の全部または一部について、第三者にこれを譲渡し、移転し、若しくは担保に供する等の処分をし、または出願・登録手続を行っていること、応募作品が公表されていること、その他コンペティションのお知らせに違反する事実が判明したときは、応募を無効とすることがあります。

2017年12月

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

TOKYO2020 入賞メダルデザインコンペティション事務局

電話：0570-09-2020

受付時間：平日のみ 9:00～17:00
